

中央市特定事業主行動計画の取組状況

1 育児休業等を取得しやすい環境の整備

育児休業等の申し出が合った場合、職場内の業務分担の見直し等を行い、取得しやすい環境づくりに取り組む。

□育児休業の取得状況

開始年	取得者数 (人)	うち男性職員 の取得者数 (人)	取得期間別人数 (人)		
			12ヶ月 未満	12ヶ月以上 24ヶ月未満	24ヶ月 以上
平成19年	1	0	0	1	0
平成20年	3	0	1	1	1
平成21年	3	0	1	2	0

2 子どもの看護休暇の取得推進

小学校就学の始期に達するまでの子どもを養育する職員に対し、制度の周知を図り、理解が得られる職場の雰囲気醸成し、取得の推進に取り組む。

□子どもの看護休暇の取得

年	取得者数 (人)	取得日数 (日)	平均取得日数 (日)
平成19年	2	4	2
平成20年	1	1	1
平成21年	4	8.5	2.1

3 子どもの出生時における父親の休暇取得の推進

子どもが生まれて父親となる職員に対し、制度の周知を図り、理解が得られる職場の雰囲気醸成し、取得の推進に取り組む。

□配偶者出産休暇の取得状況

年	取得者数 (人)	取得日数 (日)	平均取得日数 (日)
平成19年	3	6	2
平成20年	1	2	2
平成21年	2	4	2

4 年次休暇の取得推進

年間業務計画等の策定により、職員の計画的な年次休暇、連続休暇の取得推進を図り、職員一人当たりの年次休暇平均取得日数が15日以上になるよう取り組む。

□年次有給休暇の取得状況

年	平均取得日数 (日)
平成19年	10.7
平成20年	9.7
平成21年	9.6

5 時間外勤務の縮減

業務処理の計画的・効率的に遂行し、超過勤務は、本来、臨時又は緊急の必要がある場合に行われる勤務であるという職員の意識啓発を図り、毎年において、対前年比の時間外勤務の縮減に取り組む。

□時間外勤務の状況

年	総時間外勤務時間 (時間)
平成19年	33636.5
平成20年	25866
平成21年	23675